



2024年2月14日

各 位

会 社 名 株式会社ソリトンシステムズ
代 表 者 名 代表取締役社長 鎌田 理
(コード番号： 3040 東証プライム)
執行役員経営管理部長 三 須 貴 夫
(TEL. : 03-5360-3801)

(訂正) 「2023年12月期 決算補足説明資料」の一部訂正について

2024年2月14日に公表いたしました「2023年12月期決算補足説明資料」の記載内容について、一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたしました。訂正を反映した開示資料を添付いたします。

記

「2023年12月期の決算補足説明資料」の7ページ「会社概要」にて下記のとおり誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

本文4行目 (誤) 役員 代表取締役社長 鎌田 信夫
(正) 役員 代表取締役社長 鎌田 理

本文7行目 (誤) 従業員数 654人 (2023年12月31日現在・連結)
(正) 従業員数 659人 (2023年12月31日現在・連結)

以 上



2023年12月期
決算補足説明資料

株式会社ソリトンシステムズ
2024年2月14日

連結決算ハイライト（前年同期比）

- ITセキュリティ事業で、スポットの他社製品の販売を抑え、粗利率の高い自社製品/サービスの販売を強化。売り上げは19,058百万円、前年同期比3.5%減となりました。しかし、営業利益は2,608百万円(前年同期比28.1%増)です。経常利益は、営業外収益で為替差益128百万円や受取配当金73百万円を計上したこと等により、2,809百万円(前年同期比27.5%増)となりました。その結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、1,936百万円(前年同期比22.0%増)となりました。

(百万円)

科目	22年12月期 通期 実績	23年12月期 通期 実績	前年比	
			増減額	増減率
売上高	19,757	19,058	△698	-3.5%
営業利益	2,036	2,608	571	28.1%
営業利益率%	10.3%	13.7%	+3.4p	-
経常利益	2,203	2,809	606	27.5%
経常利益率%	11.2%	14.7%	+3.6p	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,587	1,936	349	22.0%

営業利益の増減要因（前年同期比）

2022年
12月期
通期

今年度は、粗利率の高いITセキュリティ自社製品/サービスの販売に注力し、売上比率が向上したことにより、売上粗利率が大幅に改善(売上原価の減少)しております。

NEDOや経済産業省からの研究開発費に対する助成の終了および基幹システム(ERP)の更新に伴う費用の発生等により、対前年比微増しています。

2023年
12月期
通期

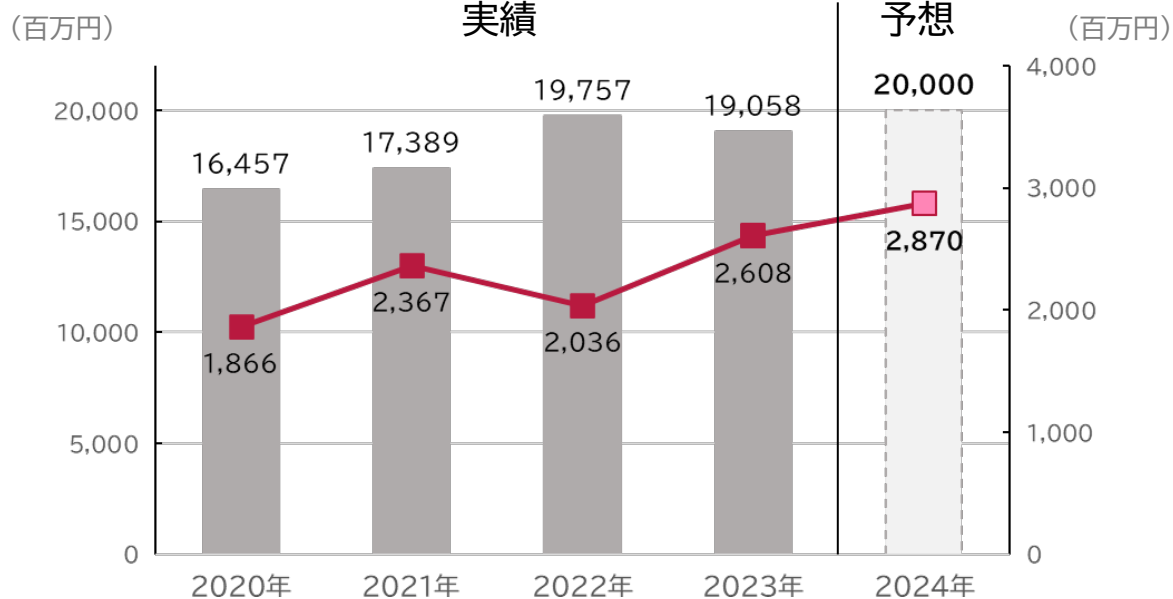


営業利益率：13.7%
(同前年：10.3%)

(百万円)

2024年12月期の連結業績予想について

【連結売上高および営業利益の実績・予想】



(単位:百万円)	2023年12月期 実績	2024年12月期 予想	増減額	増減率%
売上高	19,058	20,000	+941	4.9%
営業利益	2,608	2,870	+261	10.0%
経常利益	2,809	2,810	+0	0.0%
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,936	1,940	+3	0.2%

【2024年12月期の主要な取り組みについて】

【ITセキュリティ事業】

- 当社の強みである「認証」技術を軸に、お客さまにとって利便性が高く、安心して使っていただける商品ラインナップになるよう、自社製品/サービスの更なるブラッシュアップを進めます。また、顧客の拡大と自社製品/サービスの販売に注力し、引き続き当社の収入と利益のドライバとして業績を牽引していきます。
- サイバーセキュリティについては、国際的な機関/組織と連携し実用的なサービスを官公庁や重要インフラ企業に提供してまいります。

【映像コミュニケーション事業】

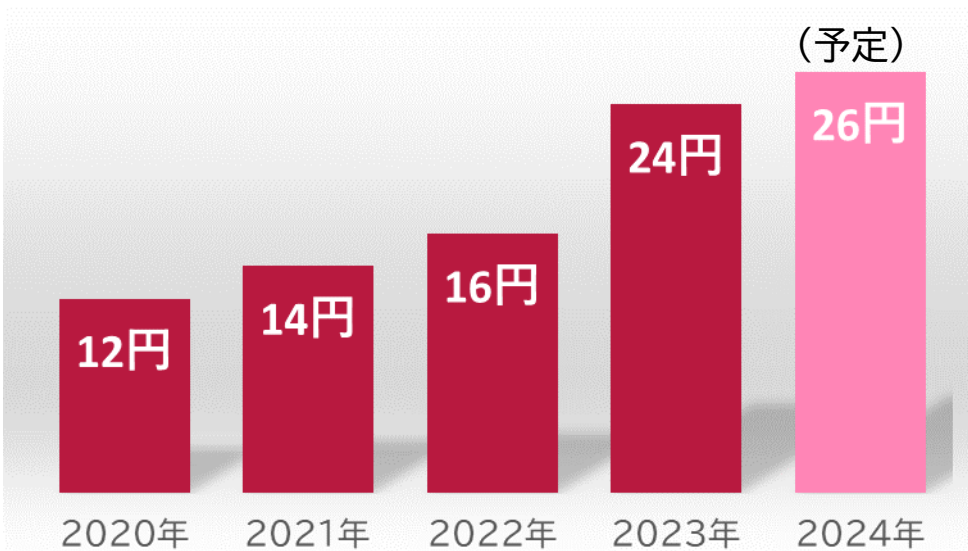
- 近年、国内外のパブリックセーフティー分野で強みを発揮している主力製品の「Smart-telecaster シリーズ」の販売の拡充に加え、高解像度、超短遅延、制御信号の重畳等の技術をソフトウェアとして提供する「Zao SDK」のサービスをグローバルに展開します。

【Eco新規事業】

- 既存の人感センサーの販売や小型映像伝送装置の拡販を目指します。アナログエッジAIチップについては、試作品をリリースし、具体的なアプリケーション分野の開拓と検証を進めてまいります。

利益配分に関する基本方針及び配当について

【年間配当金の推移】



【利益配分に関する基本方針】

- 当社は、利益分配につき、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。2023年12月31日現在、現預金残高が130億円を超え、基礎収益力も年々強化されてきたことから、配当性向(連結)を向上させ、株主還元の充実を図りたいと考えております。
- 内部留保資金につきましては、より強固な経営基盤作りを目指すとともに、新製品と新サービス創出のための開発投資およびグローバル展開のための原資に充てる予定です。

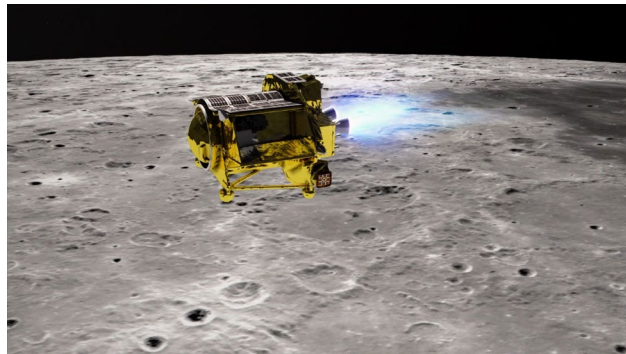
【配当について】

- 2023年12月期の期末配当については、1株につき14.00円とし、既に実施済みの10.00円と合せて、年間配当金を1株につき24.00円といたします。
次期(2024年12月期)について、親会社株主に帰属する当期純利益はほぼ前期並みですが、株主還元を進め、1株につき26.00円(うち中間配当金13.00円)と2.00円の増配を予定しております。配当性向(連結)は、当期:23.0%から次期:24.8%の予定です。

ソリトンシステムズの技術

主力であるITセキュリティ事業に加え、祖業である「半導体ビジネス」の分野等においてもさまざまな技術の蓄積があります。

■ 「SLIM」の月面へのピンポイント着陸のための画像処理ソフトでJAXAを支援 《Eco新規事業開発》



©JAXA

- 月面へのピンポイント着陸に必要な、画像照合航法に使用する宇宙用FPGA(Field Programmable Gate Array)素子の実装を支援しました※

※ 詳しくは当社ホームページ内のニュースリリースをご確認ください。
<https://www.soliton.co.jp/news/2024/005509.html>

■ 自動運転車のための遠隔監視と操縦 《映像コミュニケーション》

- 複数のモバイル回線等のマルチリンク機能により、高解像度画像の超短遅延伝送を実現しています。これからの自動運転システムの実用化に向けたバックアップとして、さまざまな業界や機関から期待をされています。

これからのソリトンシステムズのチャレンジにご期待ください。

会社概要

社名	株式会社ソリトンシステムズ(Soliton Systems K.K.)
本社	東京都新宿区新宿 2-4-3
設立	1979年3月1日
役員	代表取締役社長 鎌田 理
資本金	13億2,650万円
業績	売上高:190億円(2023年12月期・連結)
従業員数	659人(2023年12月31日現在・連結)
拠点	本社 ミライナタワーオフィス(東京都) 大阪営業所 札幌営業所 福岡営業所 名古屋営業所 東北営業所 開発分室(東京都) 長野開発分室 山形総合開発センター ロジスティックセンター
関係会社	索利通ネットワークシステム有限公司(中華人民共和国) Soliton Systems, Inc. Y Explorations, Inc. (米国) Soliton Systems Europe N.V. (オランダ) (株)Sound-FinTech その他1社
上場市場	東京証券取引所 プライム市場 証券コード 3040

Soliton[®]

株式会社ソリトンシステムズ

【将来に関する記述等についてのご注意】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。